

『三位一体の神と語らう』出版記念

トークイベント

in お茶の水クリスチャンセンター

Talk
Event

マサルとマモルの フタリコテン

イベント後
サイン会が
あります。

著者の朝岡勝氏と本の装丁を手がけたホンダマモル氏によるトークイベント。
新刊のテーマである「祈り」について、また執筆に込めた思い、装画に込めた思いについて、
それぞれ著者と装丁者の立場から語り合ってもらいます。
会場には、ホンダマモル氏が手掛けた過去の装丁の原画も展示予定です。

2025年 **1月13日** 月・祝 14:00 ~ 16:00 (13:30開場)

場 所 お茶の水クリスチャンセンター4階411号室

参加費 1,000円 (会場にてお支払いください。現金のみ)

定 員 70名 (要お申込み)

※右記QRコードの専用フォームより
お申込みをお願いします。

申込フォームはこちら

<https://forms.gle/UMUemAL7gAEjrHrr7>

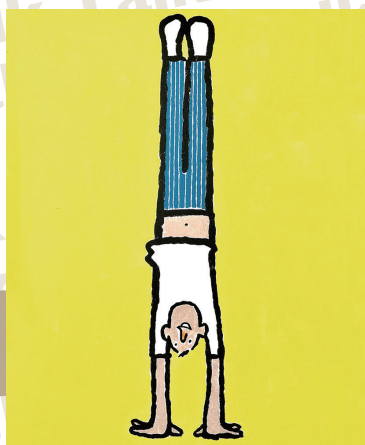


朝岡勝 (あさおか・まさる)

1968年、茨城県出身。東京基督教短期大学、神戸改革派神学校卒。日本同盟基督教団市原平安教会牧師。著書、『ニカリア信条を読む』『ハイデルベルク信仰問答を読む』『喜びの知らせ』『光を仰いで』『信じること、生きること』ほか(以上、いのちのことば社)、『教会に生きる喜び』『大いに喜んで』(以上、教文館)ほか。

著者

装丁者



ホンダマモル

1973年生まれ。2016年から画家として活動を開始。展示会「ヒトリコテン」を開催し、絵画作品を発表。手描きだからこそ生み出せる表現を大切に活動が続けている。絵本『だれのでこで』『日めくりヒトリコテン ゆっくりでおいで』ほか(以上、いのちのことば社)

2024年 秋より
好評発売中



三位一体の神と語らう
祈りの作法
朝岡 勝 著

B6判 216頁 定価1,760円(税込)

「祈る」という行為は、いったい何なのか。神との交わり、語らいと表現される「祈り」の世界。「御父・御子・聖霊」なる三位一体の神との「豊かな語らい」である祈りに焦点を当てつつ、私たちに与えられた「恵み」として祈りをとらえ直す。13の「祈りの作法」に加え、「朝の祈り」「試練の中の祈り」など、日々の中で実際に祈れる9つの祈りも収録。

Comment

牧師と画描き。本と装丁。ことばと絵。それぞれジャンルは異なりますが、それがコラボすると豊かな世界が広がります。「ヒトリコテン」で知られるホンダマモルと、彼の絵を表紙にした数冊の本を書くアサオカマサル。二人の共通点は「コテン」となった経験者であること。そんな二人で「ことばと絵」の魅力を存分に語り合います。お楽しみに！

朝岡 勝

主催・連絡先

オアシスお茶の水店
TEL 03-3294-0775

協力

いのちのことば社出版部